

第 141 回和光市環境づくり市民会議定例会(全体会議)要旨

平成 30 年 4 月 18 日 (水)

午後 3 時から

603 会議室

出席者：峯岸会長、芝副会長、高橋絹世委員、松田委員、友國委員、渡辺委員、東委員、岩崎委員

事務局出席者：環境課長 亀井、課長補佐 工藤、主査 工藤、主査 金岡

司会：課長補佐 工藤

1 開会
峯岸会長

2 議題

(1) 平成 29 年度環境施策実施状況評価について

事務局： 前回の会議で出されたご意見を踏まえて会長と事務局で調整を行った。その結果、平成 29 年度環境施策実施状況評価は、昨年度と同じ形で実施することとし、調査の回答に当たっては、進捗状況を具体的に記載するよう、環境課から各関係課等へ依頼することとなった。また、緑地に関する意見交換は、7月の市民会議で実施したいと考えている。

(2) 環の発行について

事務局： 環の素案内容についてご確認いただきたい。

友國委員： 今回は、6 ページでいきたい。GW前には、配布したい。
また、別件だが、追加資料として高野山のパンフレットを参考にお持ちした。ご覧いただければと思う。

岩崎委員： 最終ページの市民会議の周知部分の日程については、週と曜日が定まらないようであれば、月 1 回開催という形で表記したらどうか。

友國委員： そのように修正する。他に何かあれば随時連絡いただきたい。
環という媒体を使い、周知を進めることは大切である。環を通じて、他の方にもこの会のことを知ってもらいたい。

事務局： 個人名等の情報については、本人の了解を得た上で、掲載してほしい。

高橋絹代委員： 了解した。本人の了承を得た上で掲載する。

(3) その他

事務局： 緑化まつりのチラシを配布したが、本会議メンバーにも協力いただいで開催するため、内容についてご確認いただきたい。

また、5月の会議は、緑化まつりで啓発活動を行うこととし、6月の会議では、フィールドワークを実施する方向で考えている。皆様に参考資料としてお配りしたが、練馬区立中里郷土の森があるので、ご検討いただければと思う。

会長： 6月のフィールドワークは、練馬区立中里郷土の森で良いか。
〔会了承〕

事務局： 事務局で調整を進める。フィールドワークは、6月20日、21日、22日で練馬区と調整し、決定後、連絡することとする。

会長： 他にあれば、ご意見をいただきたい。

友國委員： 最近、樹林公園の樹木の枯れ具合が気になっている。

高橋絹世委員： 現在、埼玉県等で樹木再生の検討会を行っており、枯れの原因については、現在調査中である。

渡辺委員： 維持管理費が高額であるため、十分な手入れができないという話は聞いている。

3 閉会

会長： それでは、他に意見等がないようなのでこれで閉会とする。